

fget を用いた方法

Uniform Resource Locator - Wikipediaなどを参考に、下記のようなコマンドを実行。

```
fget ftp://username:password@hostname/
```

手元に最新の状況のバックアップが取れるので、これをさらに pdumpfs などを用いて、定期的に差分バックアップを実行する。

RAID などを用いていない場合、いつ HDD が壊れるか分からないので、fget による最新データのバックアップと pdumpfs によるアーカイブは別ディスクにしておくと少しはリスクを小さくすることができる。

- fget - FTP client API and commandline utility
 - <http://www.feep.net/fget/>

fmirror

- ftp://ftp.oav.net/pkg_freebsd/distfiles/

pdumpfs と i ノード問題

pdumpfs を長期間 (数年など) 運用していると場合によっては i ノードが不足する場合がある。下記の pdumpfs-clean を利用することによってある程度は対処が可能。

- pdumpfs-clean
 - <http://tach.arege.net/trac/browser/debian/pdumpfs-clean?rev=1336>
 -
 - "require 'ftools'" はコメントアウトしても動く